Tx3-1600で使用可能な布と取り扱いについて

本書では、Mimaki Tx3-1600で使用可能な布の取り扱い方法、注意事項などを説明します。
本書をよく読み、布の種類や特性に応じて使用していただきたくお願いします。

使用可能な布について

本装置は、「ロール」と「リーフ」の布が使用できます。

注意

★ 「リーフ」の布を使用する場合は、以下のファンクション機能は動作しません。ご注意ください。
[ｸﾘﾀﾞｼ] / [ﾏｷﾄﾘ] / [ｼﾜﾄﾘ] / [ﾋｷﾊｶﾞｼ]

最大幅	1650 mm
最小幅	200 mm
最大作図幅	1620 mm
厚さ	7 mm以下
ロール外形	φ 270 mm以下
ロール重量	38 kg以下
紙管内径	3インチ～2インチ（1.35インチ） ※ロール重量5 kg以上のものは、2インチ以上のこと。
作図面	ロール外側・内側面不問
巻き取り方向	外巻き、内巻き不問
巻終わり処理	紙管に弱いテープ止めまたは弱粘着

布取り扱い注意事項

★ 弊社推奨前処理をした布をご使用ください。

★ 布のセット時は必ずヘッドの高さを調整してください。布やヘッドを破損する恐れがあります。

★ 左右端がカールした布は使用しないでください。ヘッドノズル面と接触し吐出不良の原因になります。

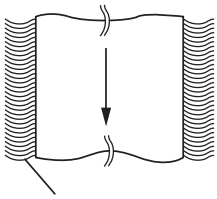
★ 布左右端が中央に比べて著しく弛んでいる布は使用しないでください。地張り部で折れシワとなり、ヘッドノズル面と接触する原因になります。

布左右端ガミング部が中央に比べて短い布（突っ張っている布、または床に広げると中央にたるみができる布）は、湾曲バーを使用します。しかし前処理が硬い布の場合は、湾曲バーの湾曲部を使用しても均等にたるみが無くならないため、使用できません。

★ 厚みがあり、硬い布は無人運転できません。デニム地のような布を使用する場合は、定期的にスキューチェックを行ってください。スキューを始めると、布自体の自己復旧作用が働きません。放置すると搬送ベルト左右端までスキューが進み、ヘッドジャム等の原因になります。

★ 引き剥がしローラに接した状態で巻き付かない布は、前処理が硬すぎます。引き剥がしローラ上でスリップが発生し、布を正確に送ることができません。

★ 布の左右端に毛羽のある布は、布端ガイドを使用できません。
毛羽部分で引き剥がしセンサーが反応して、布を正確に送ることができません。
（取扱説明書 P.2-24 参照）



作図できる布の条件

項　目	条　件	備　考
幅バラツキ	片側側面で±5 mm 以下	
広げたときの湾曲	一方向曲がり不可	
平坦面に広げたときのシワ（たるみ）高さ	2 mm 以下	
ロールエッジのずれ	±20 mm、 反物（幅 500 mm 以下）は±2 mm	
ロール内径	2 インチ～3 インチ	
紙管強度	セット時のロール曲がり 5 mm 以下 （紙管肉厚 5 mm 以上）	
布端からの紙管露出長	20 mm 以上	
紙管との固定	テープ 3 点以下または弱接着	
ロール外径	ϕ 270 mm 以下	
ロール重量	38 kg 以下	
プリント面	不問	
巻きシワ	不可	
硬さ	JISL1096 カンチレバー法にて 100 mm 以下、引き剥がしローラ 上半分に接した状態で巻付くこと	

布搬送時の最適条件一覧

（下表は推奨条件ですが、前処理条件等により使用条件は変わります。ご使用の布に合わせて設定してください。）

	材質 / 織り（編み） etc	使用条件				布状態		備　考
		しわ取りﾛｰﾗ*1	湾曲ﾛｰﾗﾊﾞｰ*2	繰出しﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	引剥しﾛｰﾗ*3	中弛み	前処理硬さ*4	
1	綿 ｻﾃﾝ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
2	綿 ｻﾃﾝ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	硬	ｶﾝﾁﾚﾊﾞｰ法：80～90mm
3	綿 ﾌﾞﾛｰﾄﾞ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
4	綿ｶﾞｰｾﾞ厚手	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	t=0.4
5	綿ﾎﾞｲﾙ50S	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	少	軟～普通	
6	ｼﾙｸ ｸﾚｰﾌﾟﾃﾞｼﾝ	ON	45°	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	多	普通	中弛み（大）あり
7	ｼﾙｸ Twill	ON	45°	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	少	普通～硬	中弛みあり
8	ｼﾙｸ 正絹反物	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
9	ｼﾙｸ 6 匁ｼﾎﾝ	ｽﾙｰ	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	引き剥がしｺﾞﾑ突起はｽﾘｯﾌﾟしやすい
10	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ ｵｰｶﾞﾝｼﾞ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｻﾝﾄﾞﾍﾟｰﾊﾟ#150	少	普通	引き剥がしｺﾞﾑ突起はｽﾘｯﾌﾟ、ｶﾞﾐﾝｸﾞ部短*5
11	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ ﾎﾟﾝｼﾞ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	軟～普通	
12	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ ｻﾃﾝ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
13	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ ﾄﾛﾏｯﾄ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通～硬	300ﾃﾞﾆｰﾙ、t=0.25
14	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 縮緬	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	軟～普通	
15	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
16	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ ｼﾎﾝｼﾞｮｰｾﾞｯﾄ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	軟～普通	
17	ｼﾙｸ/ｳｰﾙ混紡（S90W10）	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	少	普通～硬	中弛み（小）あり
18	綿天竺 ｶﾞｰｾﾞﾆｯﾄ	（ON）	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	しわ取りﾛｰﾗ[ｽﾙｰ]を推奨
19	綿天竺 ﾆｯﾄ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
20	ﾗｲｸﾗ （ｽﾄﾚｯﾁ）	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	
21	ｽﾊﾟﾝﾃﾞｯｸｽ （ｽﾄﾚｯﾁ）	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-5 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	軟～普通	
22	ｽﾊﾟﾝﾃﾞｯｸｽ （ｽﾄﾚｯﾁ）	ｽﾙｰ	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-6 枚	ｺﾞﾑ突起	無し	軟	
23	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 薄いｽﾄﾚｯﾁ	ｽﾙｰ	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-7 枚（≒ 0）	ｺﾞﾑ突起	無し	軟～普通	

布搬送に不向きな布の使用条件一覧

（下表は不向きな布を、万が一使用する場合の使用条件です。ご使用の布の状態に合わせて設定してください。）

	材質 / 織り（編み） etc	使用条件				布状態		備　考
		しわ取りﾛｰﾗ*1	湾曲ﾛｰﾗﾊﾞｰ*2	繰出しﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	引剥しﾛｰﾗ*3	中弛み	前処理硬さ*4	
1	綿 ｻﾃﾝ	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	多	硬	（ｶﾞﾐﾝｸﾞ部切落としがベスト）中弛み多，ｶﾞﾐﾝｸﾞ別織り突っ張り
2	綿ｶﾞｰｾﾞ	ｽﾙｰ	ｽﾄﾚｰﾄ	ｳｪｲﾄ-7 枚（≒ 0）	ｺﾞﾑ突起	多	硬	（左記条件がベスト）、波打ち大，多
3	綿デニム	ON	ｽﾄﾚｰﾄ	ﾃﾝｼｮﾝﾊﾞｰ	ｺﾞﾑ突起	無し	普通	（左記条件がベスト）、腰が強くｽｷｭｰ始まると止まらない

*1 しわ取りﾛｰﾗ「ｽﾙｰ」：しわ取りﾛｰﾗに布を巻き付けない
*2 湾曲ﾛｰﾗ「45°」：湾曲部が布に当たらない状態から45°回した状態
*3 引剥しﾛｰﾗ「ｻﾝﾄﾞﾍﾟｰﾊﾟ＃ 150」：引剥しﾛｰﾗ上で布がスリップしやすいため、添付のｻﾝﾄﾞﾍﾟｰﾊﾟ＃ 150 を引剥しﾛｰﾗに巻いて使用する
*4 前処理硬さ「硬」：ｶﾝﾁﾚﾊﾞｰ法 75～100mm、普通：50～60mm、軟：40mm 以下（参考 / A4PPC：約 150mm）
*5 ｶﾞﾐﾝｸﾞ部短≒中弛み

D201127-1.10-10122004
© MIMAKI ENGINEERING Co., Ltd. 2004